

科目名	サブタイトル	担当教員	配置学年
文学A	日本文学を味わう	山口 隆正	1年次前期
目的	文学史の流れとともに上代から中古までの日本文学を代表する作品を取り上げて、それぞれの作品の特徴を理解する。		
到達目標	1) 文学作品を読み、味わう。 2) その時代の作品と現代の身近な作品を比較しながら考察する。		
内容	各年代の作品や筆者の持っている文学の魅力を受講生自らで感じられるように読み進める。		
講義スケジュール	第1講	オリエンテーション	
	第2講	上代の文学の概観 上代（『古事記』を読む）作品の概要と解説	
	第3講	上代（『日本書紀』を読む）作品の概要と解説	
	第4講	上代（『風土記』を読む）作品の概要と解説	
	第5講	上代（『万葉集』を読む）作品の概要と解説	
	第6講	中古の文学の概要、中古（『古今和歌集』を読む）作品の概要と解説	
	第7講	中古（『竹取物語』を読む）作品の概要と解説	
	第8講	中古（『伊勢物語』を読む）作品の概要と解説	
	第9講	中古（『源氏物語』を読む）作品の概要と解説	
	第10講	中古（『堤中納言物語』を読む）作品の概要と解説	
	第11講	中古（『土佐日記』を読む）作品の概要と解説	
	第12講	中古（『更級日記』を読む）作品の概要と解説	
	第13講	中古（『枕草子』を読む）作品の概要と解説	
	第14講	中古（『今昔物語集』を読む）作品の概要と解説	
	第15講	上代・中古作品のまとめ	
指導方法	1) 毎週、配布する資料を読みこみ、受講生の理解を深める。 2) 日本文学の系譜が過去から現代までどのように関わっているか、その変化について学ぶ。		
授業外	輪番制により各時代ごとに1名の発表を課す。予習が何回かあたります。		
成績評価	本試験（レポート：1課ごとに個人に当てた中から纏めた形式で提出）70%、平常点（授業における発表力）30%		
テキスト	『原色シグマ新日本文学史 ビジュアル解説（シグマベスト）』2000年、秋山虔・三好行雄（編）、文英堂		
書籍	参考書などは授業中に紹介します。		
事項	日本文学・歴史・文化史の好きな学生は参加してみてください。		